

神のかたち

神は自分のかたちに人を創造された。

(創世記 1 章 27 節、口語訳)

工藤篤子ワースhip・
ミニストリーズ 代表

工藤 篤子



2000 年に立ち上げた「工藤篤子ワースhip・ミニストリーズ」(AKWM) も今年で 26 年目を迎えました。ここまで導いてくださった主と、お支えくださった皆様に、心から感謝いたします。

AKWM 設立当時、「フェイス・ミッション」という言葉をよく耳にしました。フェイスは Faith(信仰)、Faith Mission は、信仰に立った伝道団体という意味です。私は、AKWM の働きは、Faith Mission であると同時に、Face Mission、主の御顔を見上げる宣教団体にしたいと思いました。

しかし、人が主に向くなら、そのおおいは取り除かれるのです。主は御霊です。そして、主の御霊のあるところには自由があります。私たちはみな、顔のおおいを取りのけられて、鏡のように主の栄光を反映させながら、栄光から栄光へと、主と同じかたちに姿を変えられて行きます。これはまさに、御霊なる主の働きによるのです。(II コリント 3:16-18 新改訳)

スペインからドイツに開拓伝道に行ったら、うつ病になったことがあります。そのとき、私の頭を引き上げてくれたのが上記のみ言葉でした。朦朧とした中でこの箇所を開いたとき、今、自分がすべきことは、下(自分や周りの人々)を向くことではなく、顔を上げて主のみ顔を見つめることだと気付かされたのです。18 節の「栄光から栄光へと」は、当時読んでいたルター訳聖書では「ひとつの栄光からもうひとつの栄光へと」と書かれていました。主に向くとは、主の言葉に聞き従うこと。そうすれば、御霊なる主は、私をひとつの栄光からもうひとつの栄光へと、主と同じかたちに姿を変えて行ってくれるに

違いないと思ったのです。

その数か月後、心に沸々と喜びが湧き上がるようになりました。うつ病から完全に癒されたことが分かりました。その後も、聖書のみ言葉に語られ、主からさまざまな取り扱いを受けながら、私は変えられ、賛美伝道の働きへと導かれました。

神は人を「神のかたち」に造られました。「神のかたち」とは、父・子・聖霊の三位一体の神が、真理のみ言葉で完全に一致し、信仰と希望と愛の関係で完全に結ばれている、その存在の在り方のことです。神が人を「神のかたち」に造ってくださったのは、キリストを通して神の命を与え、三位一体の愛の交わりの中に入れてくださるためでした。その交わりの中で成長し、成熟して大人になり、キリストの満ち満ちた身丈にまで達するとき、私たちのうちに、本来のあるべき「神のかたち」が完成されるのです。

私たちはみな、神の御子に対する信仰と知識において一つとなり、一人の成熟した大人となって、キリストの満ち満ちた身丈にまで達するのです。

(エペソ 4:13 新改訳 2017)

今年は、「神のかたち」実現を目標に掲げました。上記のみ言葉は教会に語られたものです。ですから、主が再臨される時には、日本の教会、全世界の教会が完全な「神のかたち」となり、一人の花嫁として御前に立たせていただくことを目指して、祈りつつ、賛美しつつ、神が与えてくださった 2026 年という時を、一日一日大切に進んで行きたいと思っています。

人生の海の嵐に

私が 31 年間住んでいたドイツのハンブルクは、オランダのロッテルダム、ベルギーのアントワープに次いで、ヨーロッパで 3 番目に大きな港町です。ハンブルク港は、エルベ川の河口から南へ 110km に位置する内陸港で、北海とバルト海の間に位置するため、ドイツと世界を結ぶ対外貿易の拠点となっています。

私は、ハンブルク港からさらに旧市街に入った運河沿の、赤レンガの倉庫街によく散歩に行きました。運河を挟んだ向かい側には、13 世紀に建てられた聖カタリーネン教会があります。ここは、宗教改革後、ハンブルクで最初にカトリックからルター派に転向した教会で、賛美作詞者フィリップ・ニコライ、バッハが尊敬したオルガニスト、ヤン・アダム・ライケンらを輩出し、今に至るまで、ハンブルクの教会音楽の中心的な働きを担っています。私は、散歩のたびに、よくこの静かな教会で祈りの時を持ちました。特に、大きな問題を抱えて思い悩んでいた時、主の臨在に触れ、主の愛と力の御腕の中に守られている不思議な平安に包まれ、み言葉と確かな確信をいただいたのもこの教会でした。



聖カタリーネン教会

ところで、このハンブルク港の岸壁には、大きく **Jeder Mensch braucht seinen Hafen** — 誰もがたどり着くべき港を必要としている — という文字が書かれています。数か月間、時に一年近くも船上で働き、港に戻って来た船乗りたちにとって、この言葉は安堵を覚えさせるものであり、また、多くの人に人生を考えさせる名文であると思います。



ハンブルク港 岸壁

私の大好きな賛美歌に、「人生の海の嵐に」という曲があります。

1. 人生の海の嵐に もまれ来しこの身も
不思議なる神の手により 命拾いしぬ
(リフレーン)
いと静けき港に着き われは今 安ろう
救い主イエスの手にある 身はいとも安し
2. 悲しみと罪の中より 救われしこの身に
いざな 誘いの声も魂 揺すぶること得じ
(リフレーン)

私の人生は、まさしくこの歌詞そのものでした。少女期は、母から十分な愛情が受けられず、そのうっぴん晴らしに万引きをし、自律神経失調症や幻聴幻覚に

工藤篤子 賛美CD 好評発売中 … ご注文、お問い合わせはAKWMホームページまたは事務局まで



主よ人の望みの喜びよ

主よ人の望みの喜びよ

定価 1,500円 (税込)

「主よ人の望みの喜びよ」「マタイ受難曲アリア」「メサイヤ・アリア」「キリストにはかえられませんが」「アメイジング・グレイス」「主の祈り」など、たましいの歌 12 曲。



よき力に守られて

定価 2,500円 (税込)

ボンヘッファーの「よき力に守られて」を中心に、「あなたに」「神の恵み」「詩篇 23 篇」「ああ感謝せん」など 14 曲。



神だけが Dios tan solo Dios

定価 2,500円 (税込)

「安けさは川のごとく」「赤とんぼ」「荒城の月」「黄金のエルサレム」「私を平和の道具としてください」などライブ録音 12 曲。



カンシオン Canción

定価 2,500円 (税込)

「きみは愛されるため生まれた」「とこしえに真実なお方」「救い主イエスと」「なんて美しい都」(ゴスペル) などライブ録音 14 曲。



Come To Me

定価 3,000円 (税込)

「鹿のように」「安けさは川のごとく」「Via Dolorosa」「輝く日を仰ぐとき」「カドシュ」「いちわのすずめ」「アメイジング・グレイス」など 18 曲。



讚美 Adorar

定価 1,500円 (税込)

中国語、台湾語賛美を中心とした「鹿のように」「丘に立てる荒削りの」「主は今生きておられる」「耶和華祝福満満」「主よ人の望みの喜びよ」「鳥のうた」など 12 曲。

悩みました。その後、歌うことに心の慰めを見出し、音大に入学しましたが、学費を自分で稼がなければなりませんでした。運よく結構な額のギャラをもらえるレストランやクラブなどで歌う仕事が見つかりました。けれども、夜の歓楽街は、闇の中でうごめく、正気とは言い難い世界でした。中には純粋に働いている人もいましたが、心が弱かった私は、徐々にその環境に染まっていきました。

その後、大好きだったスペイン音楽を学ぶためにスペインに留学し、コンサートの機会が与えられるようになりました。しかし、人の目に美しく見える世界の裏には、夜の歓楽街に似た闇がありました。その頃、聖書を読み始めていた私は、この世の光が煌々と輝くところほど、光の衣をまとった闇の王サタンの力があることに気付くようになりました。特に、ステージのスポットライトの強い光を浴びるとき、自分が特別な者になったと思い、そこに目を注ぐ聴衆も、その人が特別な存在だと思うのです。そのような中でも、福音を宣べ伝えるために奮闘している少数の人々は別として、地位、賞賛、成功、富を求めるところでは、クラシック界も芸能界同様、闇の力が大きく働きます。

その波にもまれていた私は、次第に息も絶え絶えになっていきました。そのような中から神に救いを叫び求めたとき、救われました。その後、私が歌う目的は、成功と人からの賞賛を求めるところから、神をほめたたえること、神の栄光を現すことに変わっていききました。

ドイツに開拓伝道に行ってから、コンサート活動を減らし、教会の伝道師として仕えました。2000年には、賛美を通して福音を伝えるための、「工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ」を立ち上げました。

3. すさまじき罪の嵐の もてあそぶまにまに 死を待つは誰ぞ直ちに 逃げ込め港に

この歌詞が歌う「死」とは、単に地上の命が終わる

ことではなく、神から離れている状態のこと、死後に神の裁きを受けること、天国には行けずに地獄に行くことです。

アダムとエバが食べてはならないと言われた木の実を食べたとき、二人は霊的に死にました。神が、「善悪を知る木からは取って食べてはならない。それを取って食べるときと死ぬであろう」と言われた通りです。二人が肉的に死ななかったのは、この地上で神に立ち帰るチャンスが与えられるためだったのだと思います。しかし、アダムの原罪によって、それ以降の子孫たちは、霊的に死んだ状態で生まれてくるようになりました。

それゆえに、人は生まれた時からそれぞれの環境の中で言葉を覚え、学び、考え、経験、思考を判断基準にしながら成長していくので、考え方が皆違います。だから人間関係はとても複雑で難しいのです。自分自身の思想を組み立て、それに従って生きて行くほどに、死をもたらず肉は強くなって行き、ますます神の命から離れていきます。そうやって「死」の中を、地獄に向かって生きるようになります。

けれども、そんな自分、そんな人生、そんな世界に気付いて、神の港に逃げ込むなら、そここそ救い主イエスの御手にある、神の安息が待つ場所なのです。そして、永遠の命を受け取り、神の愛を知り、平安を得ることができるようになります。

(リフレーン)

いと静けき港に着き われは今 安ろう
救い主イエスの手にある 身はいとも安し

私たちを、地獄ではなく、天の御国に入れるために、身代わりに十字架に架かって天の門となってくださったイエス様に感謝し、今年は「人生の海の嵐に」とともに、すべての人がこの港に辿りつくことを願いながら、この賛美歌を歌わせていただきたいと思います。

賛美セミナーDVD CDも好評発売中



賛美セミナーⅡ
DVD 2枚組

2015年11月7日大阪セミナー録画
(テキスト付)
定価 4,000円(税込)

1. 詩篇から学ぶ賛美
2. 賛美のいけにえ・キリストの賛美
3. ロックの起源・歴史とその影響
4. いろいろなリズムとことばに即した賛美実演(野田常喜)



賛美セミナーⅠ
DVD 2枚組

2013年11月4日大阪セミナー録画
(テキスト付)
定価 4,000円(税込)



賛美セミナーⅠ
CD 4枚組

2013年11月9日東京セミナー録音
(テキスト付)
定価 4,000円(税込)

1. 賛美とは
2. 詩篇 51:50 (悔い改めを通してささげる賛美)
3. ビート音楽の影響
4. 音楽と聖書

※ 内容は DVD CD 共に同じです。

賛美セミナーⅡと賛美セミナーⅠのアイテムを併せてご注文される場合、特別価格でお求めいただけます。

お知らせ

「賛美セミナー」開催をご希望、あるいはご検討いただける教会・団体がございましたら、お気軽に事務局まで、ご連絡、ご相談ください。

10月 Oct.

18日(日) 宝塚栄光教会 賛美コンサート

11月 Nov.

3日(火・祝) 高槻一麦教会 工藤篤子コンサート

12月 Dec.

8日(火) VIP 関西定例会 クリスマス集会
場所：VIP 関西センター 9F24日(木) 主イエス・キリスト教会
クリスマス・イヴ・コンサート（大阪市）

愛する皆さま

旧年も AKWM の働きのためにお祈りお支えくださり、心からのお礼を申し上げます。
本年も、どうぞよろしく願いいたします。

● ガザの子ども支援献金報告

11月24日に開催したガザの子ども支援チャリティー・コンサート後も、多くの皆様と、協賛教会であった主イエス・キリスト教会から大きな献金が捧げられ、12月、メトロ・ワールド・チャイルドに150万円をお届けすることができました。皆様の愛のお捧げものに、心からのお礼を申し上げます。どうぞ、ガザの子どもたちとその家族に必要な与えられ、福音が宣べ伝えられ、唯一の希望であるイエス・キリストを主と仰ぎ、み言葉によって困難を乗り越えていきますよう、続けてお祈りください。



チャリティー・コンサート

した。主を受け入れる決心をされた方も起こされました。その方々がしっかりと教会に繋がり、み言葉に歩んで行きますようお祈りください。

● 伝道とは命を捧げること

1987年にスペインからドイツへ開拓伝道に赴く際、宣教師から、「伝道とは命を捧げること、その覚悟でドイツと一緒に来て欲しい」と言われたことを、よく思い起こします。一般の方なら仕事を引退する年齢に至り、体力が低下してきた時に、大阪の先生から「与えられた賜物は死ぬまで主のために用いていかないと、霊も体もボロボロになりますよ」と言われた言葉に奮起し、ジョージ・ミュラーが70歳を過ぎてから世界宣教をスタートされたことに励まされつつ、聖霊の力を祈り求め、その力を体験してきました。自分の肉を十字架に付けること、一人の救いのために命を捧げるとは、こういうことなのだと思わされています。これからも、み言葉の力、聖霊の力を求めつつ、御国の福音を宣べ伝えてまいりたいと思います。

皆様に、主の豊かな祝福がありますように。

工藤篤子

● 12月のコンサート報告

ニューライフチャーチおもちゃのまち
クリスマスコンサート

12月はニューライフチャーチおもちゃのまち（栃木県壬生町）、大阪みぎわチャペル、主イエス・キリスト教会（大阪市）、札幌聖書キリスト教会にて、5つのコンサートと賛美奉仕をさせていただきました。



工藤篤子ワースhip・ミニストリーズ 事務局

Atsuko Kudo Worship Ministries

AKWMの伝道活動は、皆様のお祈りと献金とご奉仕によって成り立っています。ご支援くださる皆様のこの活動の一員と考えています。この活動がますます主に用いられ、宣教が進みますように、どうぞ一員としてご参加、ご支援ください。

事務局

〒590-0027 大阪府堺市堺区榎元町5丁5番9号
TEL.090-5241-5086 FAX.050-3153-0648

郵便振替口座 00930-1-165955 「工藤篤子ワースhip・ミニストリーズ」

銀行振込口座 三菱UFJ銀行 瓦町支店(店番003)

普通預金0133752 「工藤篤子ワースhip・ミニストリーズ」

※三菱UFJ銀行にお振り込みくださる場合はお名前の表示をお願いいたします。また、事務局にご連絡いただけますなら感謝です。



メールマガジン登録受付中!

office@akworship.com

メルマガ購読を希望される方や、その他のご連絡などは、上記のメールアドレスまでお願いします。

メールマガジン、ニュースレターは、下記のホームページでもご覧いただけます。

Website URL
https://akworship.com/

※URLが変わりました。ブックマークの変更をお願いします。